

テレビ朝日サービス26卒 就職活動報告書

プロフィール

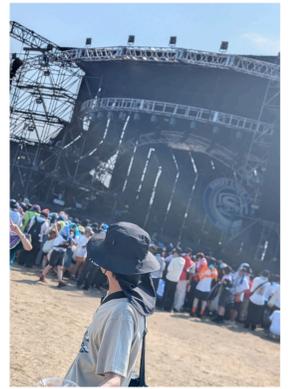
出身： 栃木県
学部： 人文
趣味： 音楽ライブ鑑賞
サークル： 文化祭実行委員会
好きな番組： ひっかかりニーチェ

自己紹介

幼いころから家族の影響でテレビをよく見ていて、特にバラエティ番組が好きでした。そこからお笑いや音楽が好きになり、今ではライブやフェスに行くことが一番の趣味になっています。

高校、大学と文化祭の実行委員会に所属していて、一年に一回の文化祭を一年間かけて準備し、当日の運営を行っていました。そこで、何かを裏方として支えることへのやりがいや楽しさを感じていました。

性格としては、自分の話をするよりも人の話を聞くのが好きなタイプだと思います。優しい人でいたいです。



志望のきっかけ

幼い頃からテレビが好きだったため、テレビ業界を軸に企業を探していたところ、テレビ局を支える仕事があるということを知りました。かくいう私も文化祭実行委員会で裏方として支える仕事にやりがいを感じていたため、自分の好きなことが得意な形でできると思い、志望しました。

ESで工夫したこと

ESでは①志望動機②どのような仕事をしたいかについて書きました。どちらも実行委員会での経験や自分の強みと照らし合わせて書くことを意識しました。デザイン的な面では、太字で強調することや名前が最初に目に入ること、色使いを3色にまとめることを意識しました。

面接の思い出

とにかく「ここで働きたい!」という気持ちを伝えることを意識して臨んだことを覚えています。

また、テレビを好きな気持ちや今のテレビに対して思うことなどはあらかじめ話せるようにしておきました。面接では素の自分をそのまま伝えることができたと思います。

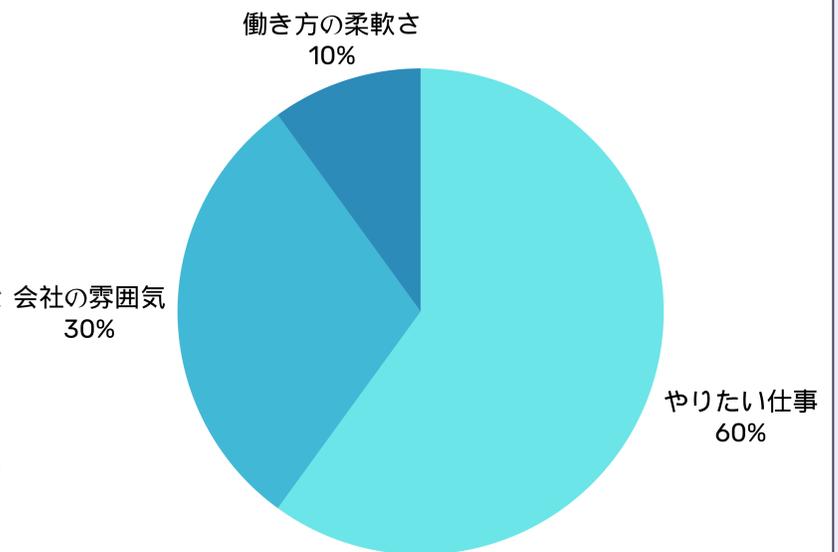
会社選びで重視したポイント

会社選びでは、右の図のようなポイントを重視しました。

まず一番に、自分のやりたいことに近い仕事であることを重視していました。せっかく仕事をするなら自分の好きなことに関わってやりがいを感じたいという気持ちが特に大きかったです。

そして次に会社の雰囲気を重視しました。会社のホームページを見たり、説明会に参加したりすることでその会社にどのような人が多いかを肌で感じることを意識していました。面接を重ねていくことでその会社の雰囲気が分かっていくことも多かったです。

また、働き方の柔軟さについても意識していました。転勤があるかどうかや勤務時間、福利厚生など自分が何を求めているのかをずっと自問自答し続けていました。このおかげで、自己理解が深まり、企業分析にも身が入ったように感じています。



全体の振り返り

就職活動を振り返ってみると、自分についてよく知ることができた期間だったと思います。就活の間はずっと、過去の自分を振り返り、現在の自分がやりたいことや求めていることを理解して、未来の自分がどうなっていたいかを想像していました。もちろん大変なことや辛いこともありましたが、今となっては「自分」について様々なベクトルから理解する、これから生きていく上で大切に、価値のある時間だったと感じています。

最終的に、自分の好きなテレビに最高の形で携わることのできるテレビ朝日サービスにご縁があって本当に良かったです。

就活生にひと言

就活の間、伝えたいことが相手に伝わらなかつたり、思った通りの結果にならなかつたり、自分を責めることが多くなるかもしれません。息抜きと決して就活で人生がすべて決まるわけではないことを忘れずに、「自分」と仲良くなる期間だと思って、気楽に頑張ってください! 絶対大丈夫です!